

令和5年度「西多摩で働く人材を育てる産学連携事業」

連絡協議会(第1回)を開催しました

8月7日(月)、あきる野商工会を会場にして「西多摩で働く人材を育てる産学連携事業」連絡協議会を開きました。

「産学連携」は東京都産業教育振興会の主要な事業の一つです。

あきる野商工会と関係高校との連携は、東京商工会議所葛飾支部等と連携した「葛飾区産業教育懇談会」の取組に続く、西多摩地域での取組となります。

この事業は、あきる野商工会と都立五日市高校、都立秋留台高校、都立多摩工科高校、都立多摩高校の4校が連携し西多摩で働く人材の育成を目的に平成30年に開始した連携で、これまでにインターンシップ受け入れ可能な企業を紹介する等の実績を積み重ねてきています。この間、コロナ禍により連絡協議会は中断していたため、久々の顔合わせとなりました。

連絡協議会参加者

あきる野商工会会長	松村 博文	氏
あきる野商工会副会長	峰岸 良夫	氏
あきる野商工会副会長	平野 寿一	氏
あきる野商工会事務局長	山口 純	氏
あきる野商工会指導課長補佐	齊藤 政幸	氏
都立五日市高等学校校長	松崎真理子	氏
都立秋留台高等学校統括校長	中村 勝徳	氏
都立多摩工科高等学校校長	前田 平作	氏
都立多摩高等学校校長	上村 礼子	氏



あきる野商工会について

あきる野市、檜原村の二つの行政を取りまとめた商工会です。地域には2,300の事業所があり、そのうち1,500が会員登録をしており、都内27ある商工会のトップクラスの規模となっています。内訳は、およそ商業900、建設業400、製造業200という構成です。

若い人材を求めている事業所も多く、「ハローワーク」への高校卒業者向エントリーを支援するほか、高校に対しては「職業観などの講演会」や「地域探究」への情報提供など積極的に行っています。

連絡協議会の概要

「西多摩地域を愛し、西多摩地域で働き、西多摩地域を活性化させていくため、就職希望者に地元企業の情報を伝えたい。」という趣旨の会長挨拶に続き、事務局からこれまでの取組の報告がなされ、各校からの産学連携の情報交換へと協議会は続きました。

これまで各校ごとに実施していたインターンシップの取組等を学校間の連携により、充実させていくことはできないか等、実務者レベルでどう進めていくかの話題に加え、西多摩地区にある他の商工会や商工会議所、学校へもこの取組を広げていくことが確認されました。